

公開講座の開設主旨・目的等

現代の私たちの生活は科学技術の成果の上に成り立っている。なかでも情報技術の進展には目を見張るものがある。これらの技術は利便性が高く、また新たな展開も加速度的に進むのだが、同時にさまざまな問題をはらんでいることは言うまでもない。今回の公開講座では、このような問題をどうとらえるかについて、情報セキュリティの面から、また情報技術の歴史の面から検討したい。

【第一講義】今日、我々の様々な情報はインターネット上に保存されており、個人が利用しているスマートフォンやパソコンのセキュリティを確保するだけではそれらの情報を保護できない。一方で、インターネットにおけるセキュリティの確保は、「通信の自由」や「通信の秘密」を脅かしかねない。本講義では、クラウド時代からブロックチェーン時代へと変貌を遂げつつある現代のインターネットにおけるセキュリティの確保とプライバシーの問題について、技術的な側面を交えながら紹介する。

【第二講義】本講義では、情報技術の歴史と社会を、広い意味での「セキュリティ」との関係で見てゆく。そのために、ケンブリッジ大学の情報科学について、近年の映画で取り上げられたホーキング(『博士と彼女のセオリー』)、ラマヌジャン(『奇跡がくれた数式』)、チューリング(『イミテーション・ゲーム』)の持つ社会的な意味やセキュリティ上の重要性を考えてみる。アメリカのアポロ計画に貢献した女性数学者を描いた『ドリーム』にも言及したい。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	10月6日	13:20-14:50	新たなインターネット時代における情報セキュリティ	村尾 元
2		15:10-16:40	情報技術の歴史と社会:ケンブリッジの数学からアメリカへ	塚原 東吾

連絡先

〒657-8501
神戸市灘区鶴甲1-2-1
神戸大学国際人間科学部鶴甲第一キャンパス事務課総務係
TEL:078-803-7515
FAX:078-803-7509